

(例) 『Tsukuba index 論集』の場合¹

2021年 第1巻 (2021/2/14 発行) 目次

【論文1】映画興行収入からみた日本再考～昭和・平成・令和を対象として～

小野 秀雄 (A 大学 文学部・日本)、近藤 千恵 (A 大学 映像学部・日本)

【論文2】街の明かりと気候変動の関係性

清水 育男 (B 大学 経済学部・日本)、香川 若菜 (B 大学 海洋学部・aa 研究所 (共に日本))、
津田 数也 (C 大学 学際学部・bb 商事 (共に日本))、小関 楓乃 (A 大学 物理学部・日本)

2022年 第2巻 (2021/12/1 発行) 目次

【研究ノート1】風と共に去らぬ～アメリカの技術を支えた移民のその後～

デュベ ・アーサー (壱大学・カナダ)、ピアソン ・ジェシカ (弐大学・カナダ)、フォレス
ター ・マーガレット (参大学・フランス)、トーマス ・ウィリス (肆大学・カナダ)、星川
美保 (A 大学・日本)

【iMD の計算方法】

iMD を算出するには、機関名と所属機関が立地する国名が必要です。

年毎に、この雑誌の著者が所属している機関名と国名を、CSV 形式の表に入力してアップ
ロードするか、Web 入力 (10 機関まで) して算出ボタンをクリックしてください。

CSV ファイルの入力例

Tsukuba index 論集	
2021	
A 大学	日本
B 大学	日本
aa 研究所	日本
C 大学	日本
bb 商事	日本
壱大学	カナダ
弐大学	カナダ
参大学	フランス
肆大学	カナダ

※同じ所属機関を2回入力する必要はありませんが、重複して入力しても計算結果には影
響ありません。

¹ 『Tsukuba index 論集』は、架空の雑誌です。また、著者名については、「名前オートメー
カー」を利用しました。<http://www.name-automaker.com/index.php>